



## 平成19年2月期 第3四半期財務・業績の概況(連結)

平成 18 年 12 月 28 日

上場会社名 株式会社キリン堂

(コード番号：2660 東証第一部・大証第二部)

(URL <http://www.kirindo.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 寺西 豊彦  
 責任者役職・氏名 常務取締役 井村 登  
 事業戦略室長 TEL：(06)6330-0211

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
 ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 ・連結(新規) 1社(㈱ジェイドラッグ)

当社は、平成18年10月1日付で㈱ジェイドラッグの全株式を取得し子会社化したことに伴い、当第3四半期(平成18年2月16日～平成18年11月15日)から連結の範囲に含めております。

### 2. 平成19年2月期第3四半期財務・業績の概況(平成18年2月16日～平成18年11月15日)

#### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満は切り捨てて表示しております)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年2月期第3四半期	52,754	6.5	604	△14.6	886	△1.3	413	6.0
18年2月期第3四半期	49,551	18.8	707	—	898	—	389	—
(参考)18年2月期	66,690		1,308		1,574		753	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年2月期第3四半期	46	50	—	—
18年2月期第3四半期	48	76	48	52
(参考)18年2月期	86	17	85	48

(注) 1. パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

#### 2. 期中平均株式数(連結)

19年2月期第3四半期 8,883,592株 18年2月期第3四半期 7,989,896株 18年2月期 8,177,945株

#### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期(平成18年2月16日～平成18年11月15日)におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加と、雇用環境の改善が進んだことで、個人消費の一部に明るさが見られました。一方、原油・素材価格の高騰や金利上昇による影響の懸念が残り、景気は緩やかな回復基調で推移しつつも、依然として先行きの不透明感は払拭できない状況にありました。

当社が属するドラッグストア業界では、上位企業による他地域への積極出店並びに価格競争の激化、改正薬事法の施行に伴う異業態の新規参入等により、資本・業務提携等の再編が加速しております。

このような環境下におきまして、当社グループ(当社及び連結子会社)は、関西地域でのドミナント化を強力に推進するとともに、スーパードラッグストアを中心とした積極出店と不採算店の整理を促進してまいりました。

当上半期における経営環境は、前年同期のような花粉症の大流行や健康食品(コエンザイムQ10等)の大ヒットがなく、さらには天候不順の影響も受け、非常に厳しい状況で推移いたしました。

下半期に入り、粗利率の改善並びにコストコントロールの維持を経営の根幹に置き、ヘルス&ビューティケア商品の販売強化や販促の見直し等により収益の確保に努めた結果、足元の状況は回復傾向にあるものの、当上半期の影響をカバーするには至りませんでした。

この結果、当第3四半期の売上高は52億54百万円(前年同期比6.5%増)、営業利益は6億4百万円(前年同期比14.6%減)、経常利益は8億86百万円(前年同期比1.3%減)、当期純利益は4億13百万円(前年同期比6.0%増)となりました。

事業の種類別の業績は次のとおりであります。

小売事業におきましては、スーパードラッグストアとして、3月の近江今津店(滋賀県高島市)を含め京都府2店舗、兵庫県5店舗、滋賀県8店舗、徳島県3店舗、香川県1店舗の計19店舗の出店を行いましたほか、小型店として、

3月の平井駅前店（東京都江戸川区）を含め大阪府1店舗、滋賀県2店舗、東京都2店舗の計5店舗を出店、合計24店舗の新規出店を行いました。

なお、当第3四半期にスーパードラッグストア1店舗、小型店5店舗、FC店1店舗の合計7店舗の閉店をいたしました。

また、既存店舗の活性化対策として、都島東店（大阪市都島区）を含め19店舗の改装を実施いたしました。

さらに、中長期ビジョンである「2010年 売上高1,000億円・スーパードラッグストア250店舗」体制の早期実現と関西地域ドミナント化の一層の推進並びに次なるドミナント地域への足がかりを目的に、当第3四半期において㈱ジェイドラッグを株式取得により子会社化いたしました。

これにより、当社グループは、関西地域におけるトップシェアの地位を確保するとともに、同地域における営業推進力の強化と一層の経営効率化を図れるものと考えており、今後につきましても、グループ各社の特長を生かし、「地域コミュニティの中核」としてお客様に信頼される店づくりを目指していく方針であります。

以上により、当第3四半期末の店舗数は、スーパードラッグストア156店舗（内、調剤薬局併設型13店舗）、小型店59店舗（内、調剤薬局併設型3店舗、調剤薬局15店舗）、その他1店舗、FC店3店舗、合計219店舗となりました。

この結果、当第3四半期の売上高は526億9百万円（前年同期比6.8%増）となりました。

製造卸売事業におきましては、販売促進に注力いたしましたが、ヒット商品の売上一巡に加え、競争激化により販売価格が下落いたしました。

この結果、当第3四半期の売上高は1億44百万円（前年同期比47.9%減）となりました。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

（百万円未満は切り捨てて表示しております）

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年2月期第3四半期	28,371	8,376	29.5	942	86
18年2月期第3四半期	25,082	6,832	27.2	855	09
（参考）18年2月期	24,455	8,204	33.6	918	08

（注）期末発行済株式数（連結）

19年2月期第3四半期 8,883,592株 18年2月期第3四半期 7,989,892株 18年2月期 8,883,592株

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期末における総資産は283億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ39億15百万円増加いたしました。この主な要因は、新規出店や改装等に伴う有形固定資産の取得並びにたな卸資産の増加によるものであります。

負債の部につきましては、借入金並びに買掛金等の増加により前連結会計年度末に比べ37億44百万円増加し、199億95百万円となりました。また、純資産の部につきましては、1億71百万円増加し、83億76百万円となりました。なお、平成18年10月1日付けで㈱ジェイドラッグを当社連結子会社としたため、当第3四半期より同社の資産・負債を受け入れております。

（当第3四半期末日以降に発生した事項）

### 1. ㈱ニッショードラッグの子会社化について

平成18年11月17日付の株式譲渡契約に基づき、同年12月15日付で、ニプロ㈱及びサンリ興産㈱から同2社が保有する㈱ニッショードラッグの発行済議決権付普通株式638株（発行済株式の77.0%）を取得し、子会社といたしました。

### 2. 第三者割当による新株予約権の発行について

当社は、平成18年12月8日開催の取締役会において、第1回乃至第5回新株予約権の発行を決議し、同年12月25日に発行いたしました。

【参 考】平成19年2月期の連結業績予想(平成18年2月16日～平成19年2月15日)

(百万円未満は切り捨てて表示しております)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	72,564	1,722	690

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 77円 73銭

[業績予想に関する定性的情報等]

M&A実施による当連結会計年度の業績に与える影響は、軽微であります。

また、当期における新規出店は、当第3四半期終了時点でスーパードラッグストア19店舗、小型店5店舗の計24店舗出店済みで順調に進捗しており、当四半期の実績も概ね予想通り推移していることから、前回予想(平成18年9月29日に発表した平成19年2月期の連結業績予想)に特段の変更はございません。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループ(当社及び連結子会社)で判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科目	当四半期 (平成19年2月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成18年2月期 第3四半期末)		増減		(参考) 平成18年2月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(資産の部)								
I 流動資産								
1. 現金及び預金	2,083,677		2,613,484		△529,807		1,965,170	
2. 受取手形及び売掛金	820,824		719,692		101,132		747,932	
3. たな卸資産	9,422,083		7,969,405		1,452,677		7,599,024	
4. 繰延税金資産	270,030		301,562		△31,531		200,509	
5. その他	1,561,526		942,307		619,218		1,161,516	
流動資産合計	14,158,142	49.9	12,546,452	50.0	1,611,690	12.8	11,674,153	47.7
II 固定資産								
1. 有形固定資産								
(1) 建物及び構築物	6,222,435		5,369,628		852,806		5,434,941	
(2) その他	664,559		590,801		73,758		623,555	
有形固定資産合計	6,886,995	24.3	5,960,429	23.8	926,565	15.5	6,058,496	24.8
2. 無形固定資産	236,311	0.8	162,968	0.6	73,343	45.0	161,480	0.7
3. 投資その他の資産								
(1) 長期貸付金	2,073,927		1,851,934		221,992		1,857,495	
(2) 繰延税金資産	539,305		532,675		6,630		516,710	
(3) 敷金保証金	3,109,922		2,805,908		304,014		2,850,329	
(4) その他	1,428,962		1,275,127		153,835		1,399,027	
(5) 貸倒引当金	△62,289		△52,751		△9,537		△62,332	
投資その他の資産合計	7,089,829	25.0	6,412,895	25.6	676,934	10.6	6,561,229	26.8
固定資産合計	14,213,135	50.1	12,536,292	50.0	1,676,842	13.4	12,781,206	52.3
資産合計	28,371,277	100.0	25,082,745	100.0	3,288,532	13.1	24,455,360	100.0

(単位：千円、%)

科目	当四半期 (平成19年2月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成18年2月期 第3四半期末)		増減		(参考) 平成18年2月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
(負債の部)								
I 流動負債								
1. 支払手形及び買掛金	10,602,169		9,882,093		720,076		9,103,707	
2. 短期借入金	3,670,835		1,646,136		2,024,699		1,850,471	
3. 未払法人税等	100,563		512,169		△411,605		713,912	
4. 賞与引当金	500,013		483,211		16,801		249,170	
5. その他	1,361,120		1,265,784		95,336		1,257,779	
流動負債合計	16,234,701	57.2	13,789,394	55.0	2,445,307	17.7	13,175,040	53.8
II 固定負債								
1. 社債	—		1,000,000		△1,000,000		—	
2. 長期借入金	3,317,450		2,932,985		384,465		2,585,936	
3. 退職給付引当金	52,051		111,692		△59,641		88,495	
4. 役員退職慰労引当金	94,645		82,516		12,129		82,516	
5. その他	296,402		334,070		△37,667		318,510	
固定負債合計	3,760,549	13.3	4,461,263	17.8	△700,714	△15.7	3,075,457	12.6
負債合計	19,995,251	70.5	18,250,658	72.8	1,744,593	9.6	16,250,498	66.4
(純資産の部)								
I 株主資本								
1. 資本金	2,486,518	8.8	—	—	—		—	—
2. 資本剰余金	2,472,489	8.7	—	—	—		—	—
3. 利益剰余金	3,375,458	11.9	—	—	—		—	—
4. 自己株式	△462	△0.0	—	—	—		—	—
株主資本合計	8,334,003	29.4	—	—	—		—	—
II 評価・換算差額等								
その他有価証券評価 差額金	42,022	0.1	—	—	—		—	—
評価・換算差額等合計	42,022	0.1	—	—	—		—	—
純資産合計	8,376,026	29.5	—	—	—		—	—
負債純資産合計	28,371,277	100.0	—	—	—		—	—
(資本の部)								
I 資本金	—	—	1,985,938	7.9	—		2,486,518	10.2
II 資本剰余金	—	—	1,973,069	7.9	—		2,472,489	10.1
III 利益剰余金	—	—	2,833,878	11.3	—		3,197,957	13.1
IV その他有価証券評価差額 金	—	—	39,391	0.1	—		48,359	0.2
V 自己株式	—	—	△190	△0.0	—		△462	△0.0
資本合計	—	—	6,832,086	27.2	—		8,204,862	33.6
負債・資本合計	—	—	25,082,745	100.0	—		24,455,360	100.0

## 2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 千円、%)

科目	当四半期 (平成19年2月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成18年2月期 第3四半期)		増減		(参考) 平成18年2月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
I 売上高	52,754,155	100.0	49,551,425	100.0	3,202,730	6.5	66,690,425	100.0
II 売上原価	39,797,488	75.5	37,496,637	75.7	2,300,851	6.1	50,212,848	75.3
売上総利益	12,956,667	24.5	12,054,788	24.3	901,879	7.5	16,477,576	24.7
III 販売費及び一般管理費	12,352,185	23.4	11,346,948	22.9	1,005,236	8.9	15,168,840	22.7
1. 販売促進費	837,681		915,460		△77,778		1,173,640	
2. 報酬・給与及び手当	4,612,584		4,138,671		473,913		5,980,601	
3. 賞与引当金繰入額	492,793		481,505		11,287		248,467	
4. 退職給付費用	61,638		69,786		△8,148		93,049	
5. 役員退職慰労引当金繰入額	8,534		4,612		3,922		4,612	
6. 福利厚生費	496,791		449,714		47,077		614,194	
7. 賃借料	2,652,676		2,374,796		277,879		3,197,639	
8. 減価償却費	568,951		510,612		58,338		702,198	
9. その他	2,620,534		2,401,789		218,745		3,154,438	
営業利益	604,482	1.1	707,839	1.4	△103,357	△14.6	1,308,736	2.0
IV 営業外収益	348,226	0.7	253,618	0.5	94,608	37.3	352,679	0.5
1. 受取利息	32,252		30,141		2,111		40,391	
2. 受取情報処理料	203,831		168,604		35,227		223,909	
3. 備品受贈益	40,006		21,310		18,695		26,926	
4. その他	72,136		33,561		38,574		61,453	
V 営業外費用	66,261	0.1	63,453	0.1	2,807	4.4	86,983	0.1
1. 支払利息	43,937		41,316		2,620		53,428	
2. 社債発行費	—		10,564		△10,564		10,564	
3. 借入手数料	14,305		—		14,305		—	
4. その他	8,018		11,572		△3,554		22,990	
経常利益	886,446	1.7	898,004	1.8	△11,557	△1.3	1,574,432	2.4
VI 特別利益	13,243	0.0	14,350	0.0	△1,106	△7.7	4,896	0.0
1. 貸倒引当金戻入益	43		14,350		△14,306		4,896	
2. 預り保証金解約益	13,200		—		13,200		—	
VII 特別損失	118,051	0.2	115,043	0.2	3,008	2.6	127,844	0.2
1. 固定資産除却損	27,521		31,895		△4,373		27,565	
2. 減損損失	90,529		82,154		8,374		82,154	
3. その他	—		992		△992		18,124	
税金等調整前四半期 (当期)純利益	781,639	1.5	797,311	1.6	△15,672	△2.0	1,451,484	2.2
法人税、住民税及び事 業税	456,319	0.9	541,595	1.1	△85,275	△15.7	720,826	1.1
法人税等調整額	△87,737	△0.2	△133,897	△0.3	46,159	△34.5	△23,034	△0.0
四半期(当期)純利益	413,056	0.8	389,612	0.8	23,443	6.0	753,692	1.1

### 3. 販売実績

当四半期の販売実績を事業の種類別ごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

事業の種類別 の名称	当四半期 (平成19年2月期第3四半期)		前年同四半期 (平成18年2月期第3四半期)		(参考) 平成18年2月期
	金額	増減率	金額	増減率	金額
小売事業	52,609	6.8%	49,274	18.7%	66,356
製造卸売事業	144	△47.9	277	37.7	334
合計	52,754	6.5	49,551	18.8	66,690

- (注) 1. パーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。  
 2. 事業の種類間の取引については相殺消去しております。  
 3. 小売事業における品目別売上高は次のとおりであります。

(単位：百万円)

区分			当四半期 (平成19年2月期第3四半期)			前年同四半期 (平成18年2月期第3四半期)			(参考) 平成18年2月期	
			金額	構成比	対前年同四半期増減率	金額	構成比	対前年同四半期増減率	金額	構成比
店舗 売上 高	商品 売上 高	医薬品	11,456	21.8%	2.9%	11,129	22.6%	20.2%	15,141	22.8%
		健康食品	3,250	6.2	△9.6	3,595	7.3	13.9	4,589	6.9
		化粧品	14,023	26.6	8.9	12,877	26.1	26.4	17,422	26.3
		育児用品	2,517	4.8	1.5	2,479	5.0	7.5	3,343	5.1
		雑貨等	18,607	35.4	10.2	16,883	34.3	22.2	22,718	34.2
	計	49,854	94.8	6.2	46,965	95.3	21.3	63,214	95.3	
	調剤売上高	2,568	4.8	22.8	2,091	4.3	14.3	2,855	4.3	
小計			52,423	99.6	6.9	49,057	99.6	21.0	66,070	99.6
その他			186	0.4	△13.7	216	0.4	△77.4	286	0.4
合計			52,609	100.0	6.8	49,274	100.0	18.7	66,356	100.0